

日ごろから 災害に備え 防災情報を入手しよう

防災アプリ「全国避難所ガイド」を活用し情報提供

東日本大震災から6年——。

今もなお、震災による爪痕が残る中、本市においても、風水害や土砂災害、南海トラフ巨大地震、養老・桑名・四日市断層帯地震などの発生が懸念されます。

こうした中、本市とファーストメディア㈱は「防災情報等の提供に関する協定」を締結。同社の防災アプリ「全国避難所ガイド」での情報提供を開始しましたので、日ごろから災害に備えてご活用ください。

詳しくは、生活安全課（☎47-7385）へ。

アプリをダウンロード

スマートフォンなどで、App StoreまたはGooglePlayにて、「全国避難所ガイド」で検索してダウンロード。



QRコード AppStore



QRコード GooglePlay

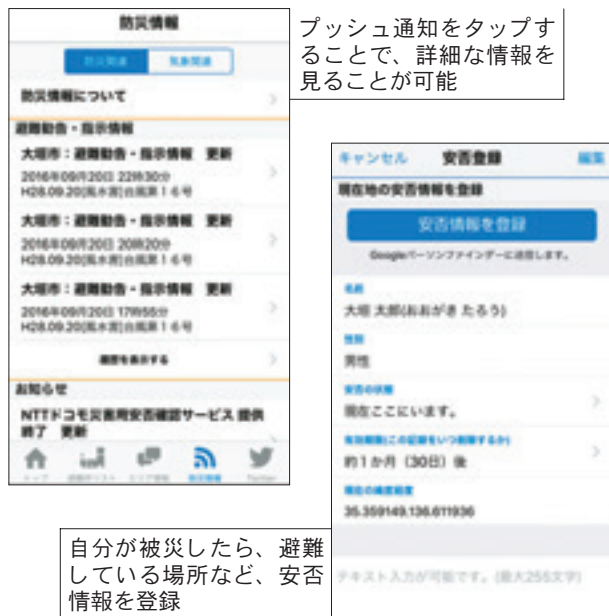
全国避難所ガイド **検索**

主な機能

①避難情報などをプッシュ通知

市災害対策本部が県に報告した避難情報や、気象庁の発表する気象警報など、緊急性の高い情報をプッシュ機能により通知。アプリを起動していなくてもお知らせされます。

※一部の情報はプッシュ通知されません



②安否情報登録・確認機能

災害が起こったとき、安否登録（所在地や安否状況）することで災害用伝言板として使用することができます。

③指定避難所などへの誘導

GPSで現在地が地図に表示され、近辺および市内の指定避難所や広域避難場所などを検索できます。

また、その場所をタップすることで、そこまでのルート案内が表示されます。



画面右下にあるARマークをタップすると、実際の風景が画面に表示され、その方角にある指定避難所名や距離が表示されます。

また、画面を水平にするとコンパス機能になり、矢印と距離が表示されます。

避難情報の名称変更

高齢者などが避難を開始する段階であることを明確にするため、内閣府は「避難勧告等に関するガイドライン」を改定し、避難情報の名称が下記のとおり変更されました。住んでいる地域が下記の情報に該当しているときは、迅速な避難をお願いします。

変更前	変更後	避難行動
避難準備情報	避難準備・高齢者等避難開始	避難に時間がかかる人（高齢者、障がい者、乳幼児やその避難を支援する人）や、川沿い、がけ付近などに住んでいる人は、避難を開始しましょう。それ以外の人は、避難の準備を整え、気象情報などに注意して、危険だと思ったら早めに避難しましょう。
避難勧告	避難勧告	速やかに避難を開始しましょう。外が危険な場合は、風水害・土砂災害時においては屋内の高いところなど近くの安全な場所に避難しましょう。
避難指示	避難指示（緊急）	直ちにその場から避難しましょう。外が危険な場合は、風水害・土砂災害時においては屋内の高いところなど近くの安全な場所に避難しましょう。

そのほかの防災情報

「全国避難所ガイド」のほかにも、次のような方法で災害時の情報が入手できます。

- 大垣市メール配信サービス
- SNS（ツイッター、フェイスブック）
- 国、県、市のホームページ
- 防災行政無線およびテレホンサービス
- 報道機関からの情報

生活安全課で配布している『防災ガイドブック』のほか、市ホームページでも、これらさまざまな情報の入手方法をまとめています。日ごろから災害に備え、確認しておきましょう。

【市ホームページURL】
http://www.city.ogaki.lg.jp/0000034979.html



QRコード